

1 個別施設計画について (R4年3月策定時)

(1) 佐久市公共施設等総合管理計画に基づく図書館 個別施設計画 【抜粋】

(「佐久市公共施設等総合管理計画」を着実に推進するための行動計画としての位置付け。)

ア 検討結果

施設名	基本方針	具体的な対策内容	延床面積 (㎡)	
			現状値	見込値
中央図書館 築42年 RC造	建替再整備	躯体の劣化が顕著なことから、法定耐用年数47年を経過する令和8年度までを目途に、施設の建替えを行う。また、他の施設との複合化も視野に入れ検討する。	1,669.88	1,669.88 + α

2 令和5年度に実施した事業内容

(1) 佐久市立中央図書館建替再整備検討委員会

【委員名簿】	氏名	役職・職業等
会長	植松 貞夫	日本図書館協会 理事長 筑波大学名誉教授 (工学博士)
副会長	豊田 高広	フルライトスペース株式会社 特別研究員 (元田原市図書館長)
	森 いづみ	県立長野図書館長 (前信州大学附属図書館副館長)
	森田 秀之	(株)マナビノタネ代表取締役 日本建築学会会員
	柳澤 拓道	ワークテラス佐久 管理運営責任者 (株)MoSAKU代表取締役
	小木田 順子	幻冬舎新書編集長
	朝倉 久美	長野県野沢南高等学校 主査 (学校司書)

ア 第1回 (令和5年7月12日)

(ア) 視察研修 (浅科図書館、望月図書館、五郎兵衛記念館、天来記念館)

(イ) 地域図書館とその類縁機関を見ていただき、地域図書館の役割や中央図書館との関係等について考える場とした。

【主な意見】

- 中央図書館の役割
 - ・幅広いジャンルの蔵書、デジタル・オンラインの中心、文化・ビジネス・生活の情報発信、コミュニティ活動の中心
 - ・佐久市内の図書館を活用した学び・人的交流のハブとしての役割
 - ・あらゆるひとの居場所、地域のニーズの察知を行う場所、地域各所にある知、リソース、ニーズのインデックスを編集し、発信していく地域編集局
 - ・ハード的にもソフト的にも市内外から「わざわざ出掛けるリアルな場」
- 地域館の役割
 - ・周辺地域の地域情報サービス・ネットワークとのかかわりを中央館だけでなく地域館もある程度担うことは、各地域の独立性が比較的高い佐久市においては重要
 - ・各館をオンラインで結んでの合同イベントや中継によるバーチャル見学会など、市内の図書館を結び、新たな佐久市の魅力発見や人と人との出会いの創出
 - ・中央図書館で行われている活動が共有できる仕組みが必要
 - ・エリアごとの多様な歴史や風土の特色を出した選書や空間づくりが必要

イ 第2回 (令和5年10月3日)

(ア) 視察研修 (白田図書館、サングリモ中込図書館)

(イ) 地域図書館と中央図書館分館であるサングリモ中込図書館を見ていただいた。サングリモ中込図書館は中込地区中央グリーンモール再整備に伴い、令和7年度に改修の予定となっていることについて説明した。第1回と合わせて、すべての地域図書館を見ていただくことで、佐久市に即した建替再整備の基本構想を検討していただく材料とした。

【主な意見】

- DX導入について
 - ・建替はDX導入のチャンス。図書館の機能とそこで人がどのように機能するかとセットで考えたい。省力化の機械を導入しても職員が減らないようにしたい。
- サングリモ中込図書館について (中込地区中央グリーンモール再整備)
 - ・他施設との機能入れ替えにより、図書館の主な利用者層の変化が予想される。新たに複合する施設の利用者を想定し、レイアウトや蔵書構成も変更する必要がある。
 - ・ターゲットの世代を考慮し、利用する時間帯や行動に合わせたサービスの提供が必要
- 学校との連携
 - ・学校と市立図書館との連携をスムーズにするためのシステム整備は大切。市立図書館がすべて引き受けるのではなく、全市的 (少なくとも教育委員会) で考えるべき
- 選書
 - ・選書は誰がどの単位で行うかが大切だが、佐久市は各地域館がそれぞれの地域社会の中で果たしてきた役割があるため、統一は難しい面がある。

ウ 第3回 (令和6年1月31日)

(ア) 中央図書館建替再整備基本構想 (案) の原案について、内容を検討した。

【主な意見】

- 佐久市立中央図書館建替再整備基本構想 (案) の原案について
 - ・図書館のありたい姿はどうすれば実現できるかという道筋が「構想」の段階でもう少し見えたらいと感じる。
 - ・佐久市だからこそできるという要素が少ないように感じる。その辺りの肉付けができる市民の方が見た時に、新図書館への期待が膨らむのではないかと感じる。
 - ・そこに生きている人たちが主役になれるか。一人ひとり、自分が主役だと思えるような図書館。図書館が主語のような文章もあるが、市民の方が主語になってほしい。
 - ・建物が狭いなどの内側からの課題だけではなく、地域の課題に対して図書館も関わり、橋渡しをするようなことが、理念や基本方針の中にほしい。
 - ・複合化の近年の傾向は、全部を融合的に、一つの組織が一つの建物を管理するやり方になってきていると思う。その方向で複合化を図るか検討が必要。

※オプションとして、検討委員会の前後に見学会を実施。

(コードマーク御代田、ワークテラス佐久、TonaRide)

(2) ボランティアグループとの懇談会

実施日	①令和5年10月8日(日) ②令和5年10月25日(日) ③令和5年10月26日(木)
出席団体	11グループ 16名

【主な意見】

- 場所・交通・駐車場等
 - ・駒場公園内に建て替える場合はなじみがあるが交通手段の確保も必要。
 - ・佐久平駅周辺は公共交通等整備されていて便利でよいが、一極集中して他が過疎化してしまう。
 - ・駒場公園内でほかの場所に建て替えてほしい。
- 施設等
 - ・新しい時代の機能が必要。スペースの確保をしてほしい。
 - ・ボランティアグループが活動できる部屋が複数欲しい。
- 複合施設
 - ・公民館とは違うレベルの文書館、博物館など複合館で考えるべきだ。

(3) 図書館アンケート

(調査期間：R5.10.1~10.22 全館で来館者向けに実施。有効回答数86人)

【主な意見】

- 充実させてほしいスペース
 - ・読書、休憩、勉強スペース
- 充実させてほしいサービス
 - ・図書、新聞、雑誌、中古本改修
- あればよいと思うもの
 - ・飲食等
- 充実させてほしい図書分野
 - ・文学、自然科学、文化・芸術、児童書・絵本

(4) 視察

ア 東京都武蔵野市「武蔵野プレイス」 (令和5年4月25日(火))

参加者5名(市長、秘書課職員1名、図書館職員3名)

【概要】

図書館機能の他、生涯学習支援、市民活動支援、青少年活動支援の4つの機能をもつ多機能施設である。武蔵野市立中央図書館(市直営)の分館であり、指定管理で運営している。武蔵野駅前の中核施設として、多世代の交流情報拠点としての役割を担い、市の施策は中央図書館が担うという役割分担が明確である。

イ 群馬県太田市「太田市美術館・図書館」 (令和5年11月17日(金))

参加者10名(美術館職員5名、図書館職員5名)

【概要】

駅前の賑わい創出のために、市民や駅利用者が気軽に利用・滞在できる文化交流施設を建築するという目的で施設機能が決定した経過があり、文化芸術を多方面から紹介しながら多彩な活動を展開できる施設として美術館と図書館の複合施設となっている。

(5) その他

ア 令和5年度第1回佐久市総合教育会議 (令和6年2月9日)

新しい中央図書館のあるべき姿について意見交換を行った。

イ 佐久市議会

(ア) 令和5年第4回定例会 一般質問 塩川浩志議員(令和5年12月8日)

「中央図書館の建替再整備の検討状況について」

(イ) 令和6年第1回定例会 代表質問 公明党 小林歳春議員(令和6年3月1日)

「中央図書館の再整備に対する市長の思いは」

3 今後の課題等について

(1) 施設の老朽化等

建築後44年が経過し、躯体や設備などが老朽化しており修繕等の必要な箇所が増加。また、蔵書冊数の増加により書架や書庫のスペースが不足するとともに、施設全体のバリアフリー化も課題である。

(2) 建築候補地の選定

多くの社会教育施設が集積している自然豊かな駒場公園内での継続運営が望ましいが、現地建替えの場合は、図書館が長期休館となり利用者へ影響が出るとともに、蔵書資料の保管場所等の配慮が必要。

(3) 施設の形態と財源確保

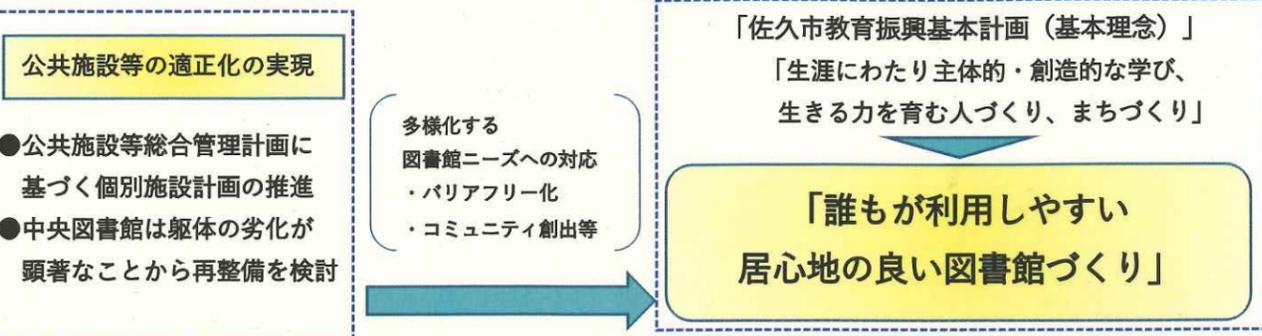
図書館単独での建設の場合は、該当する補助事業が見あたらない。他の施設や機能を集約し複合施設として建築した場合は、補助事業や起債(公共施設等適正管理推進事業債)などの活用の幅が広がる。複合化も視野に入れながら検討する必要がある。

4 今後の具体的なスケジュール(案) ※周辺施設の方針が明確でないため、変更予定。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度～
アンケート実施	■					
ワークショップ		■	■			
検討委員会			■	■	■	
基本構想策定			■			
基本計画策定				■	■	
パブコメ・説明会等				■	■	
基本設計						
実施設計						

※個別施設計画では「令和8年度を目途に建替えを行う。」としているが、「基本計画」以降は、建替え場所の確定後となる。

第1章 基本構想策定の背景と目的



第2章 佐久市立図書館を取り巻く状況の整理 4 課題の整理

(1) 全域サービス

- 市内全域の図書館サービスはほぼ実現しています。（市内5館の運営と移動図書館車の巡回）
- 来館に不自由な人のニーズを把握していく必要があります。

(2) 施設面における課題

- 市民アンケートでは約4割が「狭い」「少し狭い」と回答しています。日本図書館協会の数値基準では人口当たりの図書館の延床面積は現在の中央図書館の2倍の広さが必要とされています。
- 市民ワークショップでも「狭さ」「暗さ」が指摘されており、居心地の良い空間づくりが求められています。

【中央図書館の広さについて】



(3) 利用における課題

- 佐久市立図書館の利用登録率は約6割ですが、貸出を利用している人は1割です。登録率が高いわりには日常的に図書館を利用している人が少ないことがうかがえます。
- 図書館をもっと頻繁に利用していただけるよう、施設面や運営上の魅力が求められます。

(4) 資料整備・蔵書における課題

- 市民アンケートで充実させてほしい図書分野は「文学」「絵本」「児童書」と続きます。充実させてほしいサービスは、「図書・新聞・雑誌」が5割強と高くなっています。
- ヤングアダルト向け、視聴覚、多言語などの資料や、マンガなどの点数が少なく、多様な資料等を収集する必要があります。

(5) サービス面における課題

- よく利用されているサービスは貸出であり、利用者アンケートでは、「データベースや視聴覚資料の利用」「調べものの相談」「資料を利用した調査・研究」などはいずれも半数以上の人利用したことがないと回答しています。
- レファレンスサービス、読書サービス以外の各種支援、情報発信が十分に行われておらず、貸出以外のサービスにも取り組む必要があります。

(6) 運営面における課題

- 中央館と地域館の役割を明確にする必要があります。（選書基準の見直し等）
- 同規模自治体と比較して職員数が少なくなっています。特に司書率が低く司書職員を一定数確保する必要があります。

(7) 財政面における課題

- 同規模自治体と比較しても市の歳出予算、教育費に対して、図書館に対する費用が小さい状況です。

第3章 中央図書館の役割と機能 2 中央図書館の機能

(1) サービス対象地域

- 市内のどこに住んでいても、図書館のサービスが受けられるよう、全域サービスを統括し、全域サービス網を行き渡らせ、スムーズな図書館運営を図ります。

(2) 図書館運営

- 図書館運営の統括、代表、責任、連絡、調整
- 図書館システムの検討、デジタル化の推進

(3) 図書館サービス

以下の各種図書館サービスは中央図書館が中心となり、各館で協力して実施します。

- 図書館サービス計画
- レファレンス
- 広報・発信型情報サービス
- 事業（各種講座、催し物等）

(4) 資料・資料保存

- 蔵書構築（幅広いジャンルの資料及び多様なメディアを収集）
- 保存 ●地域資料の収集・保存・提供
- 資料のデジタル化
- 特別文庫（山室文庫・相馬文庫・原野文庫）

(5) 施設

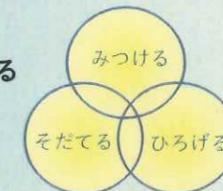
- 新図書館には、資料を排架するスペースや資料保存の書庫のほか、多様なスペース等、求められている機能の実現を目指します。

(6) 他機関との連携、図書館間連絡の役割

- 公民館、図書館類縁機関等の社会教育施設との連携・連絡
- 学校等との連携、保育園、児童館への支援
- 近隣の図書館同士の連携

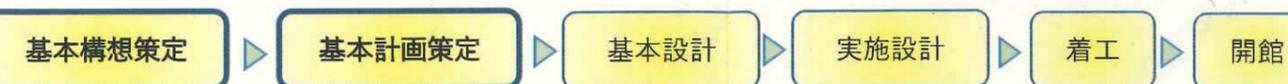
第4章 佐久市立図書館の基本方針

- 図書館は知へのとびら 知りたいことがわかる 新しいことがみつける
- 図書館は佐久市の情報のよりどころ 佐久市の魅力に出会える 佐久市の魅力を発信する
- 図書館は生きる力を育む場 自分のペースで学ぶ 自分で自分を育てる
- 図書館はともに育つ場 だれもが等しく学びあえる 立場の違いをこえてつながる
- 図書館は出会いの広場 新しい交流がはじまる まちの文化が生まれる
- 図書館はわたしの居場所 わたしたちの居場所 わたしたち佐久市民の誇り



第5章 基本計画策定までの計画

1 今後のスケジュール



2 実現に向けた課題の整理

- 建設予定地の選定（建設候補地：現地建替、現地以外の駒場公園内、佐久平駅周辺、他）
- 複合化を含めた施設形態の決定（複合施設の候補：美術館、文化財事務所 他）
- 交通アクセスによる利便性の向上（図書館利用における交通アクセスの検討）
- SDGs（図書館の基本的使命を通して、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に寄与）
- サービス計画の立案（新図書館を見据えた図書館サービス計画の必要性）
- 運営体制の見直し（職員の勤務体制の見直し、職員の司書率アップ）
- 防災機能の確保（災害応急対策に対応した防災機能の必要性）